

平成 30 年度
道民・利用者意見把握調査
調査結果報告書



道総研

地方独立行政法人

北海道立総合研究機構

— 目 次 —

◆調査の趣旨、調査の種類・項目・対象者、回答状況	1
◆道民意見把握調査	3
◆利用者意見把握調査【共同研究】	8
◆利用者意見把握調査【受託研究】	11
◆利用者意見把握調査【技術指導】	14
◆利用者意見把握調査【講師等派遣・依頼執筆】	17
◆アンケート様式	20

◆調査の趣旨

本調査は、道総研の第2期中期計画・年度計画（平成30年度）における「第2－3－（2）道民や利用者からの意見把握と改善」を踏まえ、道民の皆様及び道総研の研究、知的財産、技術支援などの各種制度を利用された方から幅広く意見を聴取し、その結果を業務の実施方法や運営の改善などに反映させることを目的に実施したものです。

◆調査の種類・項目・対象者

（1）道民意見把握調査

	イベント参加者	市町村、関係団体
対 象 者	道総研が実施したイベントに参加された方。	道内市町村、各種関係団体。
調査方法	アンケート方式により実施した。	
実施期間	平成29年10月～30年9月	平成30年3～4月

（2）利用者意見把握調査

	共同研究	受託研究	技術支援等
対 象 者	平成29年度に北海道立総合研究機構（道総研）と共同研究を実施した大学、企業、団体等（平成30年度に継続して研究を行っている機関を含む）	平成29年度に北海道立総合研究機構（道総研）と受託研究を実施した大学、企業、団体等（平成30年度に継続して研究を行っている機関を含む）	平成30年9月～11月に技術指導、講師等派遣・依頼執筆で道総研を利用された方。
調査方法	アンケート方式により実施した。		
実施期間	平成30年9～11月	平成30年9～11月	平成30年9～11月

※【各調査項目の説明】

○共同研究

技術の向上や製品開発等を希望する企業等からの依頼により、道総研と企業等とが知識・技術・ノウハウ等を持ち寄り、共同で研究を行う制度

○受託研究

道以外の行政機関や企業、団体等の外部機関からの依頼により、契約又は寄附により実施する研究

○技術指導

外部からの依頼に基づき、これまでの研究成果や知見、公知の情報等を用いて、道総研の施設内または施設外において、技術的な問題の解決に向け指導すること。

○講師等派遣・依頼執筆

外部からの依頼に基づき、発表会・講演会等の講師等や委員会等の委員・アドバイザー等として、研究成果や知見の発表、専門的見地に立った助言などを業務として行う

こと。また、依頼者の刊行物・ホームページ等に掲載するための研究成果や知見に関する原稿を業務として執筆すること。

◆回答状況

（１）道民意見把握調査（集計中）

調査対象	回答数
道民向けイベント参加者	1,942
企業向けイベント参加者	1,412
市 町 村	179
関係団体	28
合 計	3,561

※道民向けイベント

公開デー、道民向けセミナー等

※企業向けイベント

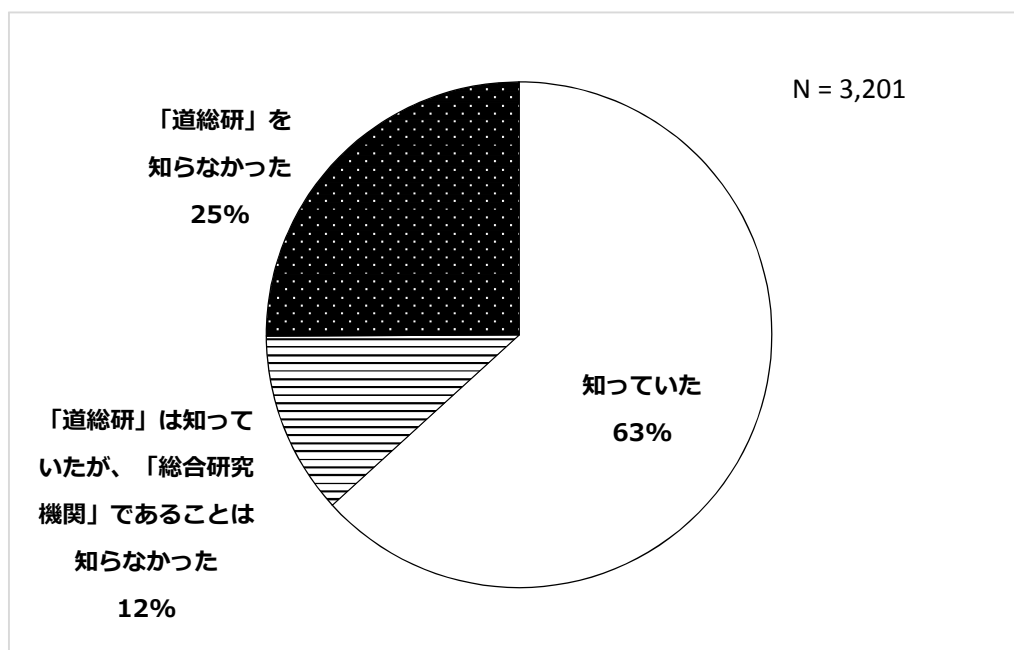
成果発表会、企業向けセミナー等

（２）利用者意見把握調査

調査項目		配布数	回答数	回答率（％）
研究	共同研究	64	54	84
	受託研究	75	66	88
技術 支援等	技術指導	69	58	84
	講師等派遣・依頼執筆	104	92	88
合 計		312	270	87

◆道民意見把握調査

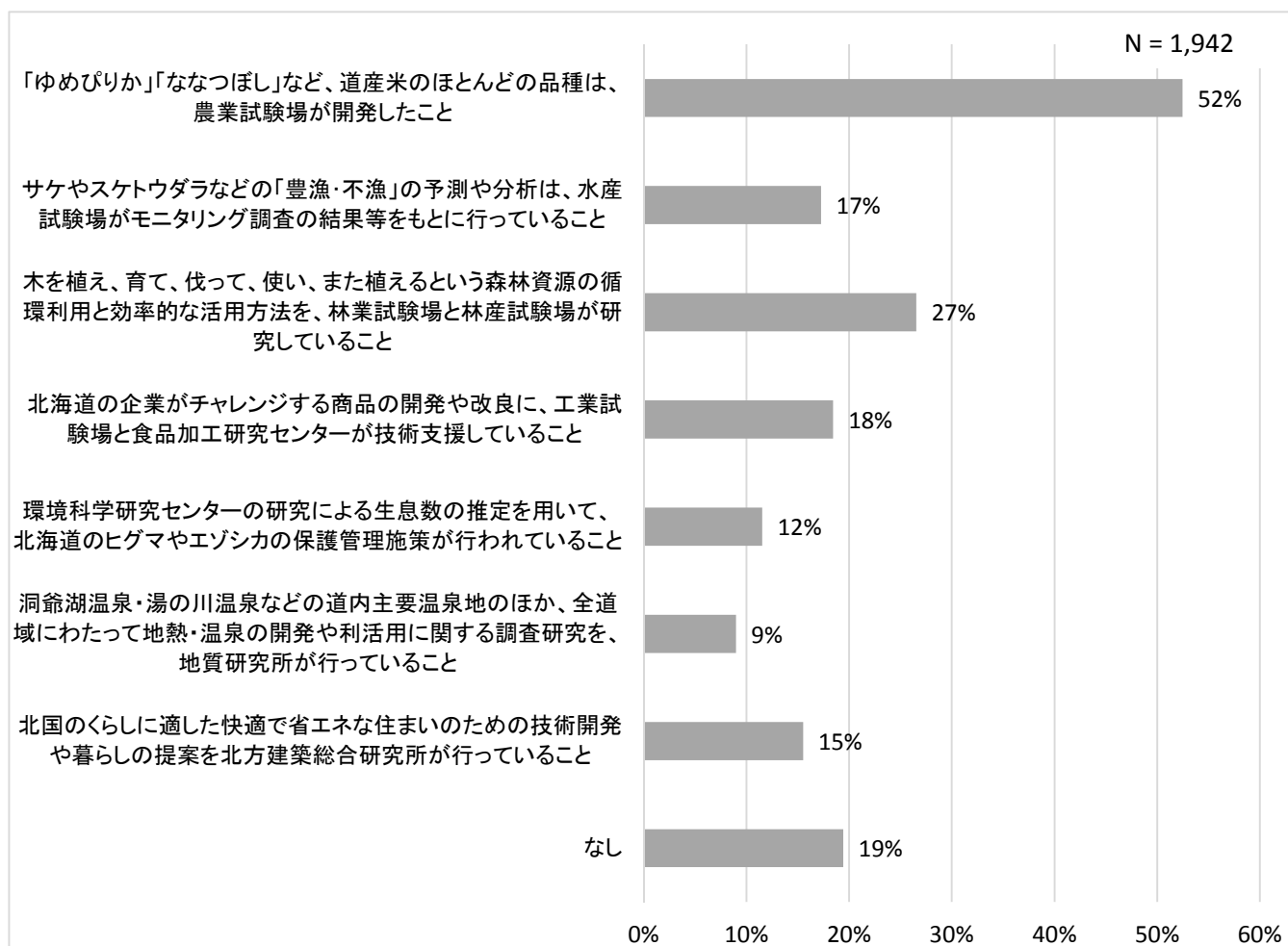
○「道総研」とは、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う 22 の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。（1つのみ）【各イベント参加者、市町村・関係団体共通】



- ・道総研が総合研究機関であることの認知度（「知っていた」と回答した人の割合）は、63%でした。
- ・道総研の認知度（「知っていた」及び「道総研は知っていたが、統合して「総合研究機関」となったことは知らなかった」と回答した人の割合）は、75%でした。

○「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。（複数回答可）

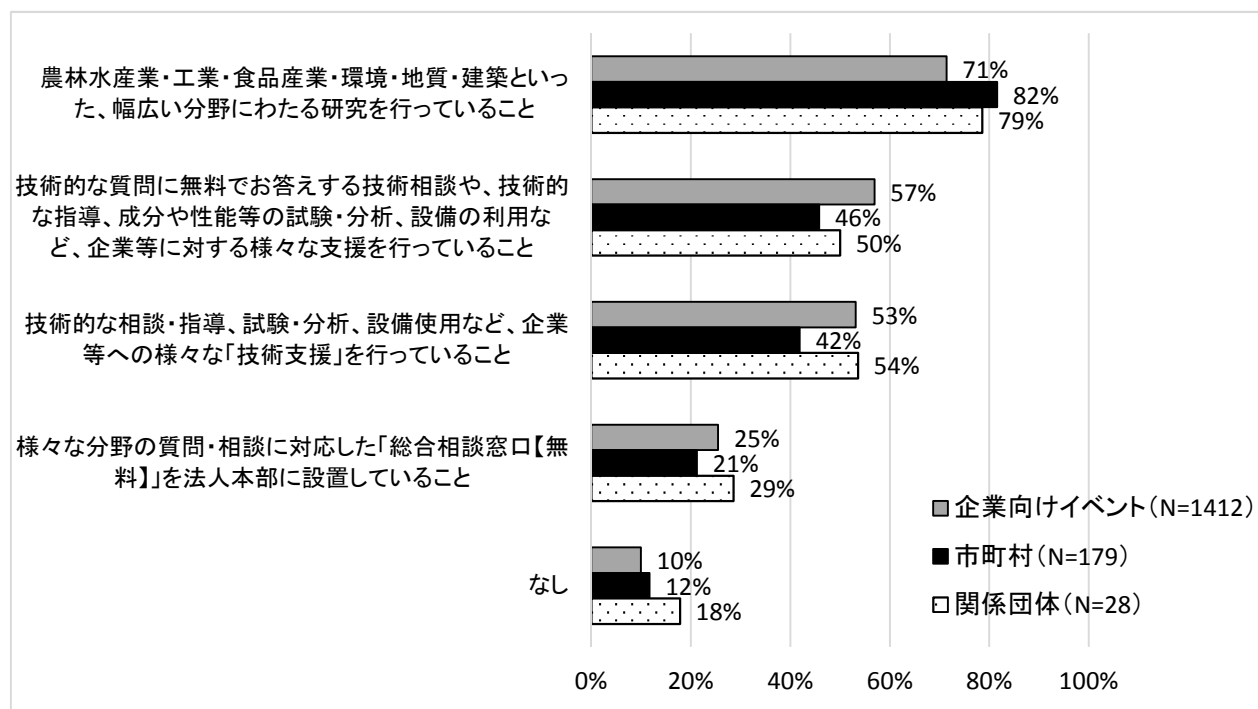
【道民向けイベント参加者】



- ・最も認知度が高い取組は、「道産米の開発」で、52%でした。
- ・最も認知度が低い取組は、「地熱・温泉の開発及び研究」で、9%でした。

○「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。（複数回答可）

【企業向けイベント参加者、市町村・関係団体】

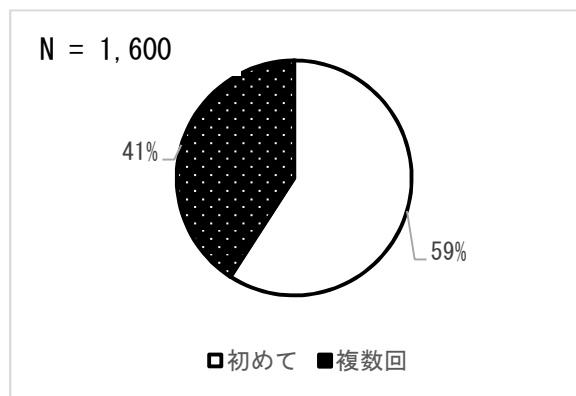


- ・最も認知度が高い取組は、いずれも「幅広い分野にわたる研究」で、企業向けイベント来場者が 71%、市町村が 82%、関係団体が 79%でした。
- ・認知度が低い取組は、いずれも「総合相談窓口」で、企業向けイベント来場者が 25%、市町村が 21%、関係団体が 29%でした。

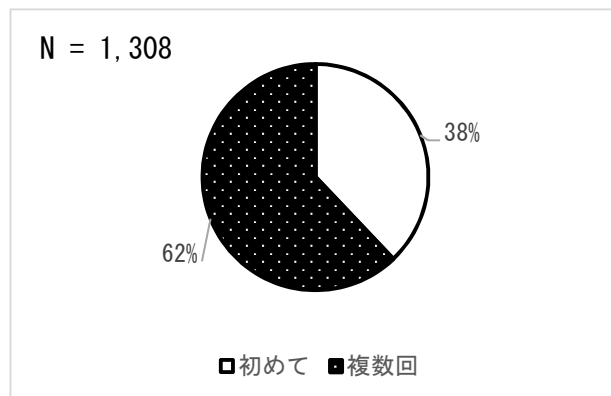
○道総研のイベントに参加するのは、何回目ですか。

【各イベント参加者】

道民向けイベント



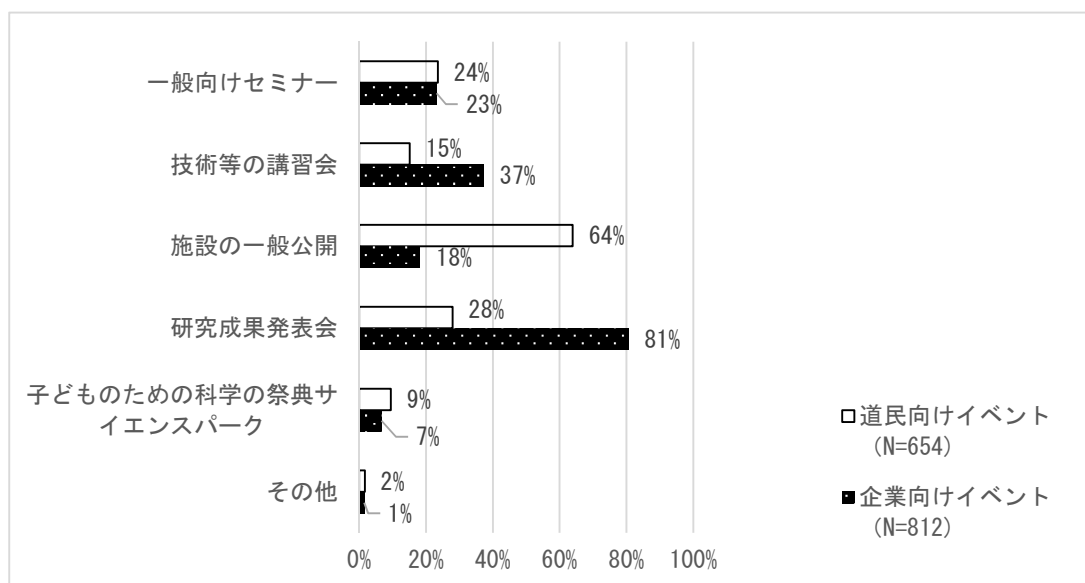
企業向けイベント



- ・道民向けイベントでは初めて参加する方が59%でした。
- ・一方で、企業向けイベントでは2回目以降の参加者の方が多く、62%でした。

○過去に参加したイベントはどれですか。（複数回答可）

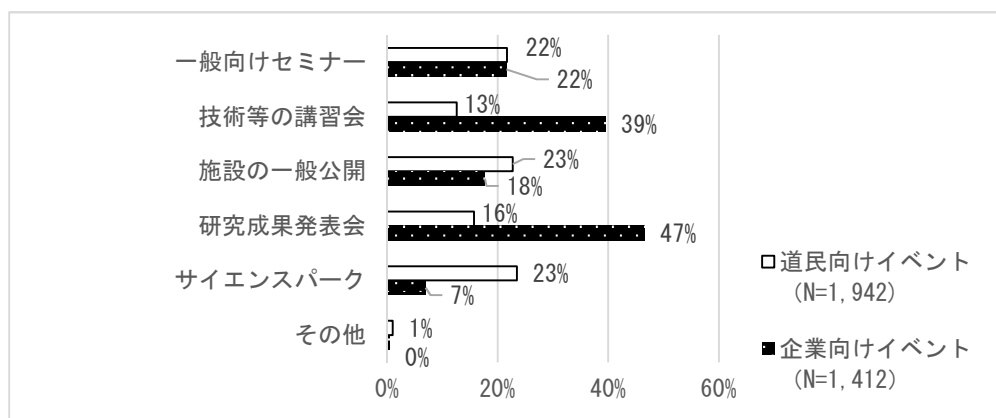
【各イベント参加者】



- ・過去に参加したことのあるイベントについて、道民向けイベントでは「施設の一般公開」が64%、企業向けイベントでは「研究成果発表会」が81%で、それぞれ最も参加されているイベントでした。

○どのようなイベントに参加してみたいですか。（複数回答可）理由もお聞かせください。

【各イベント参加者】



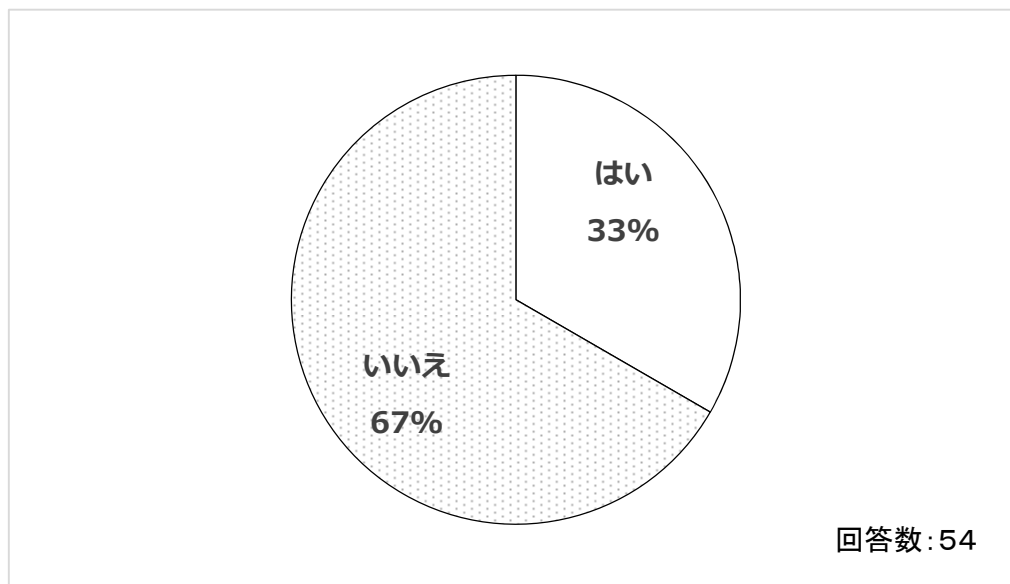
「参加してみたい」とした方が最も多いイベントは、道民向けイベントでは「施設の一般公開」と「サイエンスパーク」で23%、企業向けイベントでは「研究成果発表会」で47%でした。

【参加してみたい理由（抜粋）】

一般向けセミナー	
道民向け	普段触れることのない分野の勉強ができるから
企業向け	生活へどのような繋がりがあるのか知りたいから
	どのような研究が行われているのか関心があるから
技術等の講習会	
道民向け	今後仕事に活用できそうだから
企業向け	具体的な業務につながる分野について、実際に解決する方法を知りたいから
	専門家の考えが聞けるから
施設の一般公開	
道民向け	子どもと楽しめるから
	子供世代に知ってほしいから
	普段入れない施設に入って仕事内容を詳しく聞きたいから
企業向け	研究されている方の話を直接聞くことができるから
	施設の見学や体験ができたり、研究内容について勉強できるから
研究成果発表会	
道民向け	どのような研究がなされているのか知りたいから
企業向け	最新の技術・研究等の情報を得られるから
	自社技術開発の参考(評価方法等)にしたいから
	自分の行っている作業に問題がないか確認でき、また新しい発見ができるから
サイエンスパーク	
道民向け	楽しみながら子供も学習できるから
	第1次産業について親子で楽しみながら理解を深めたいから
企業向け	子どもに科学と実体験を結びつける体験をしてほしいから
その他	
企業向け	研究成果を活用した建築等の見学会

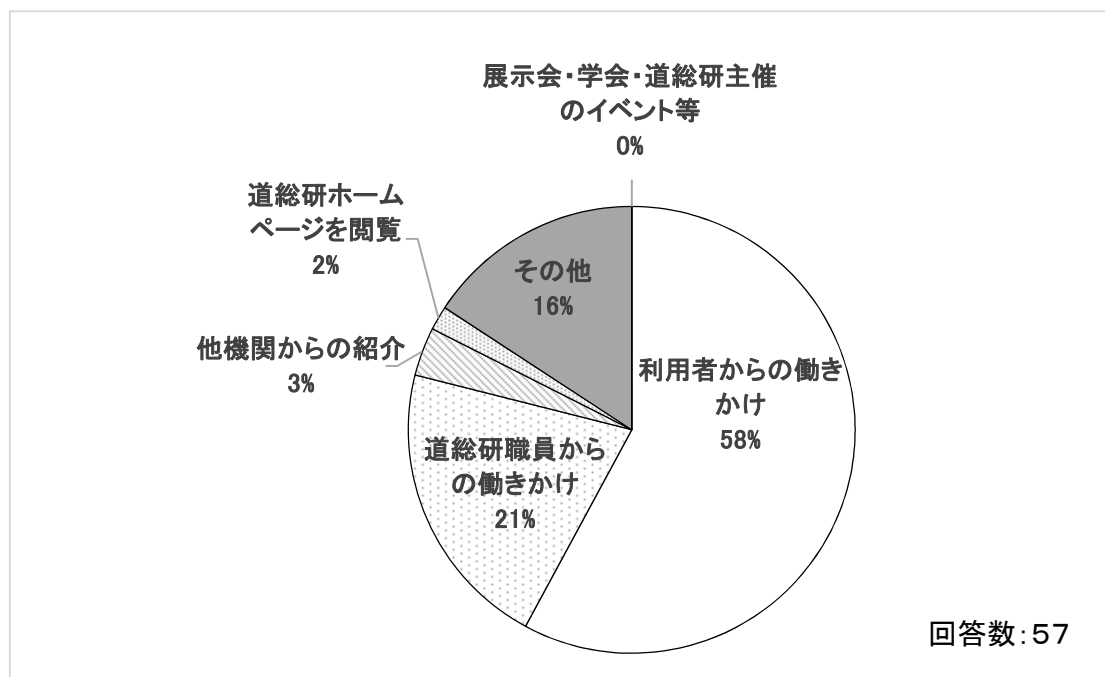
◆利用者意見把握調査【共同研究】

○共同研究を行ったのは初めてですか？



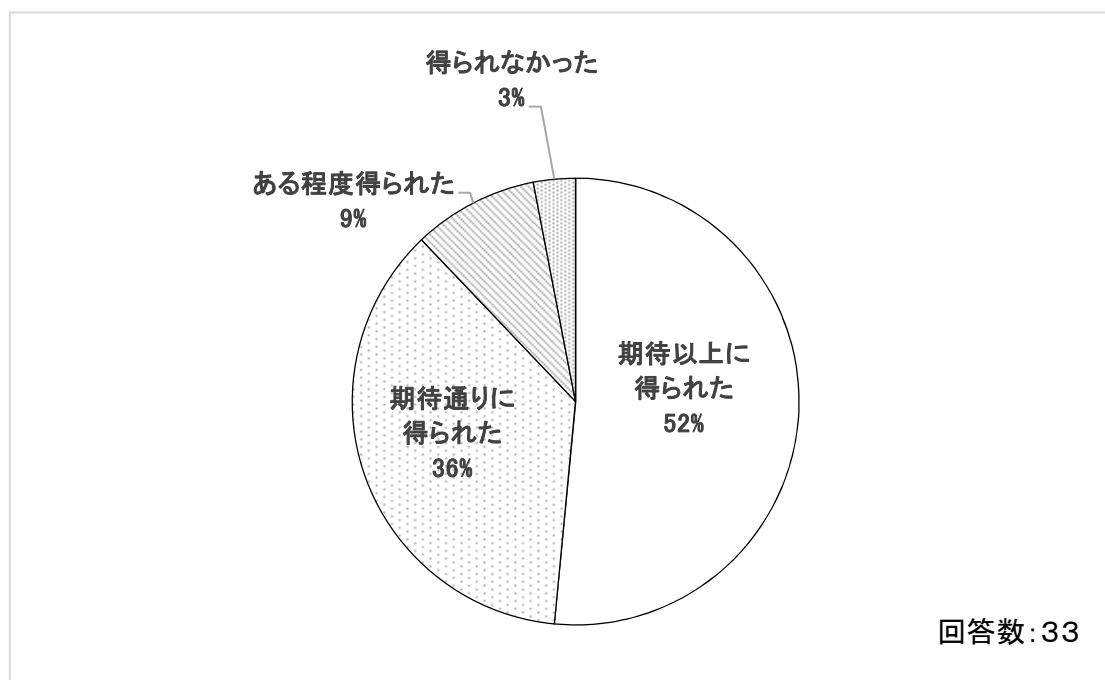
・ 67%が、共同研究実績のある機関ですが、新規の利用者も33%ありました。

○今回の共同研究を開始したきっかけは何でしたか（複数回答あり）。



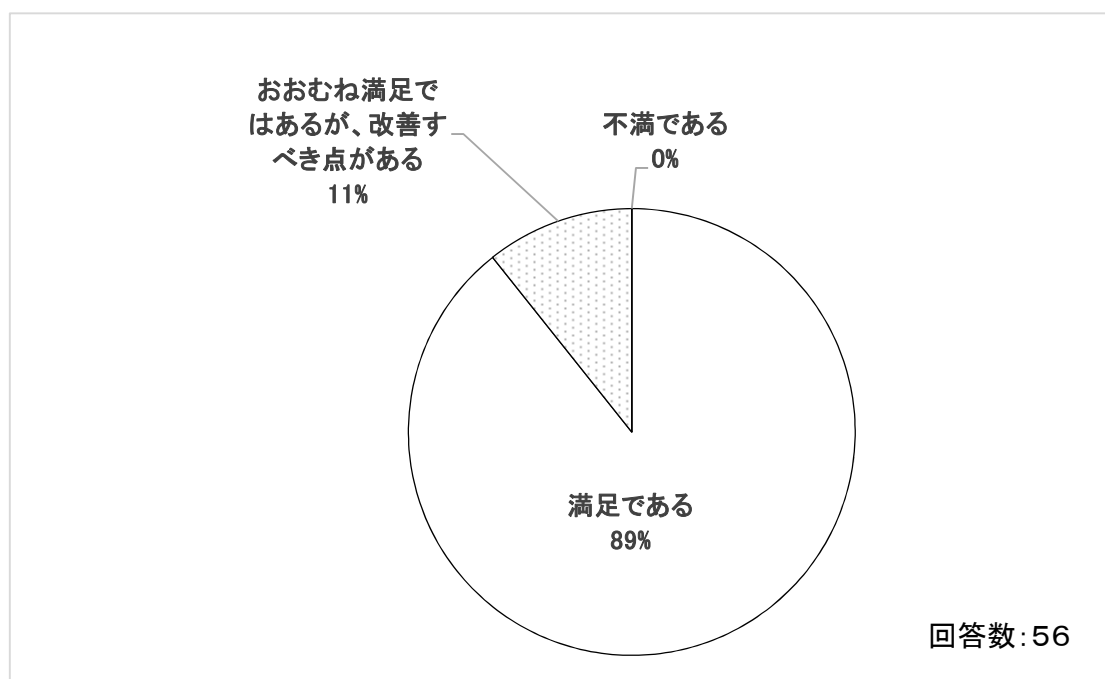
・ 58%が「利用者からの働きかけ」によるものでした。

○今回の共同研究で、期待した成果が得られましたか（平成 29 年度終了課題について）。



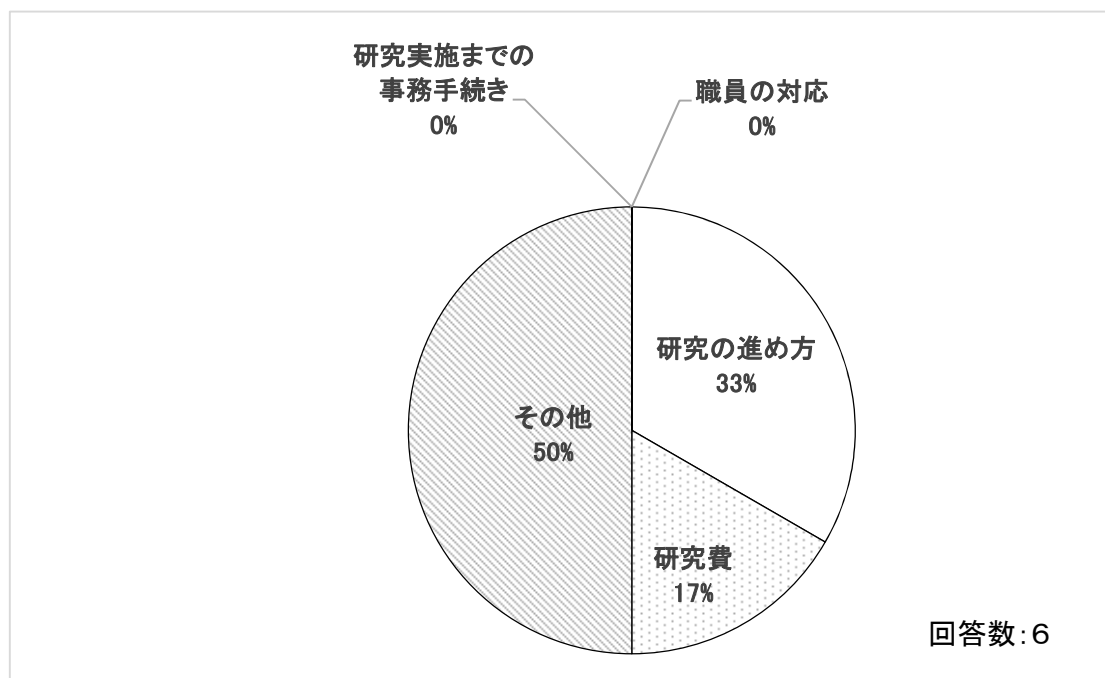
- ・ 88%の利用者に、「期待どおり」又は「期待以上」の回答を頂きましたが、「期待された成果が得られなかった」との回答もあったことから、今後の改善に努めます。

○共同研究に対する道総研の対応はいかがでしたか。



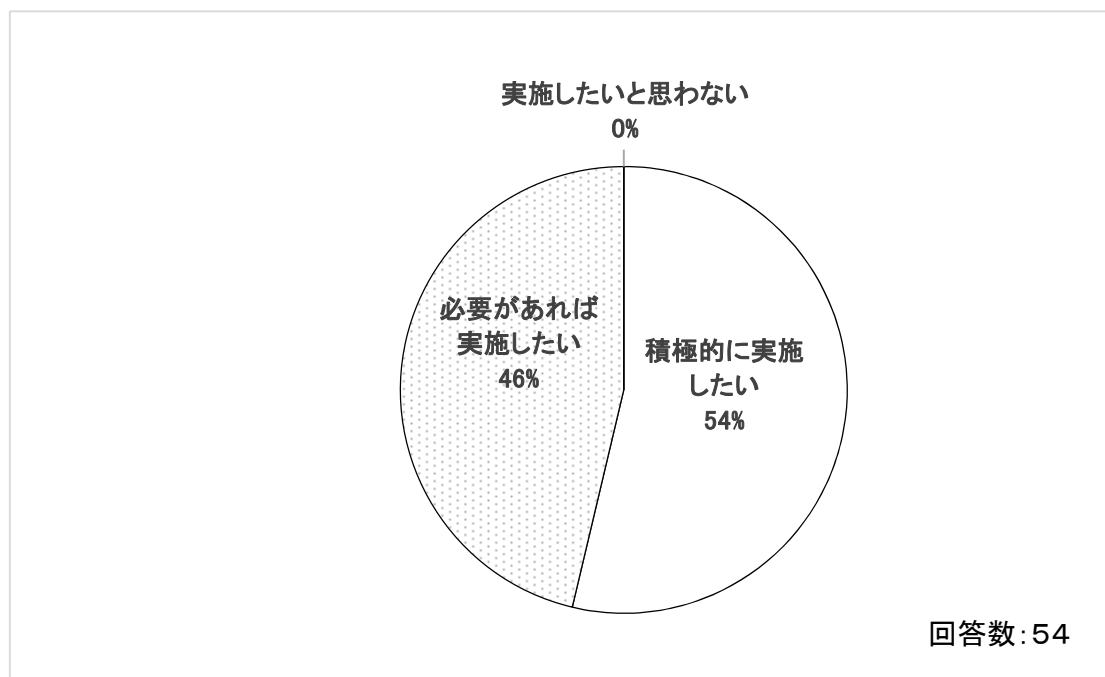
- ・ 対応については、89%の利用者に、「満足である」と回答して頂けましたが、「改善すべき点がある」という回答も11%ありました。

○前問で「概ね満足であるが、改善すべき点がある」「不満である」とお答えの方は、その理由を選んでください（複数回答可）



- ・「研究の進め方」や「研究費」について改善すべき点があると指摘されました。

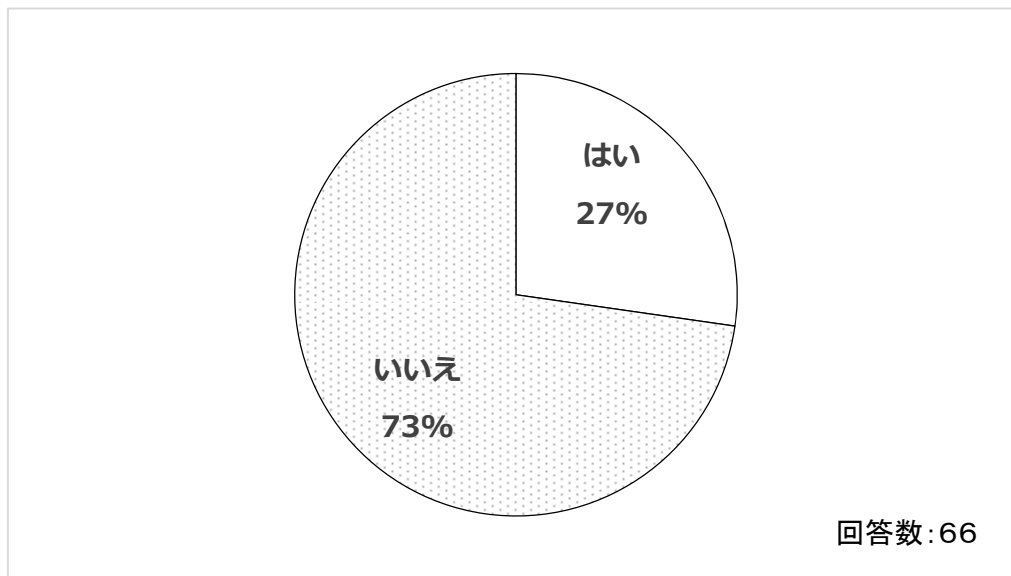
○今後も道総研の研究機関と共同研究を実施したいと思いませんか。



- ・回答して頂いた全ての利用者から、また道総研と共同研究を実施したいと回答して頂きました。

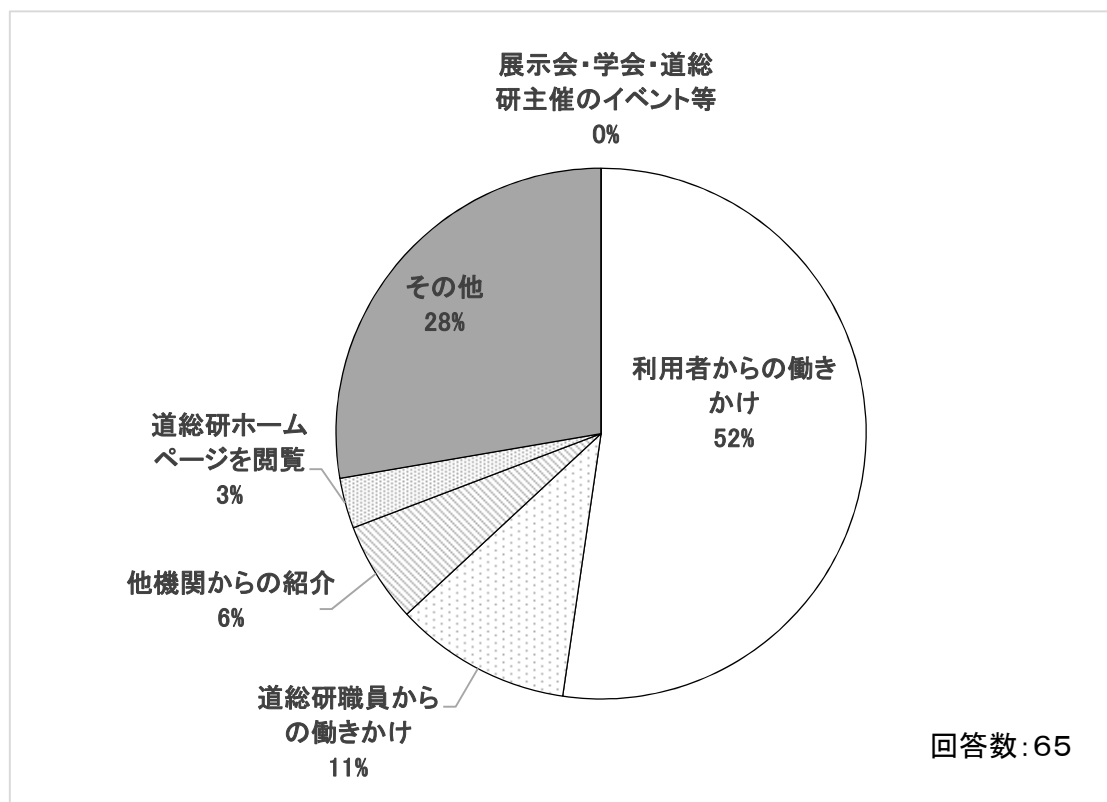
◆利用者意見把握調査【受託研究】

○受託研究を行ったのは初めてですか？



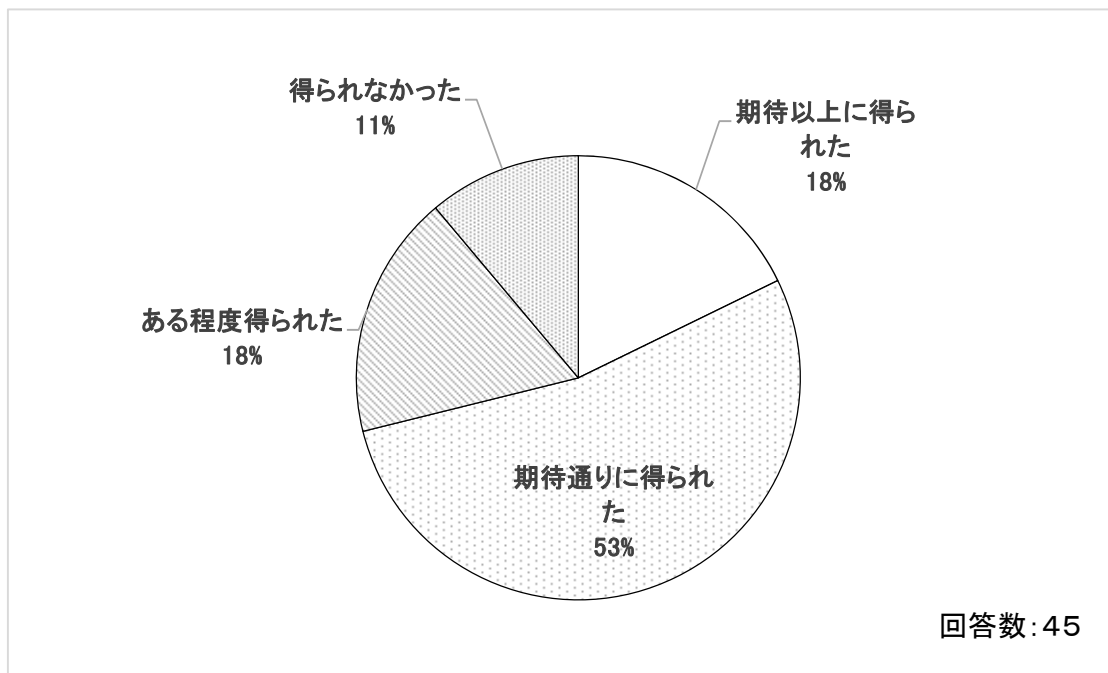
- ・ 73%が利用実績ありですが、新規の利用者も27%ありました。

○今回の受託研究を開始したきっかけは何でしたか（複数回答あり）。



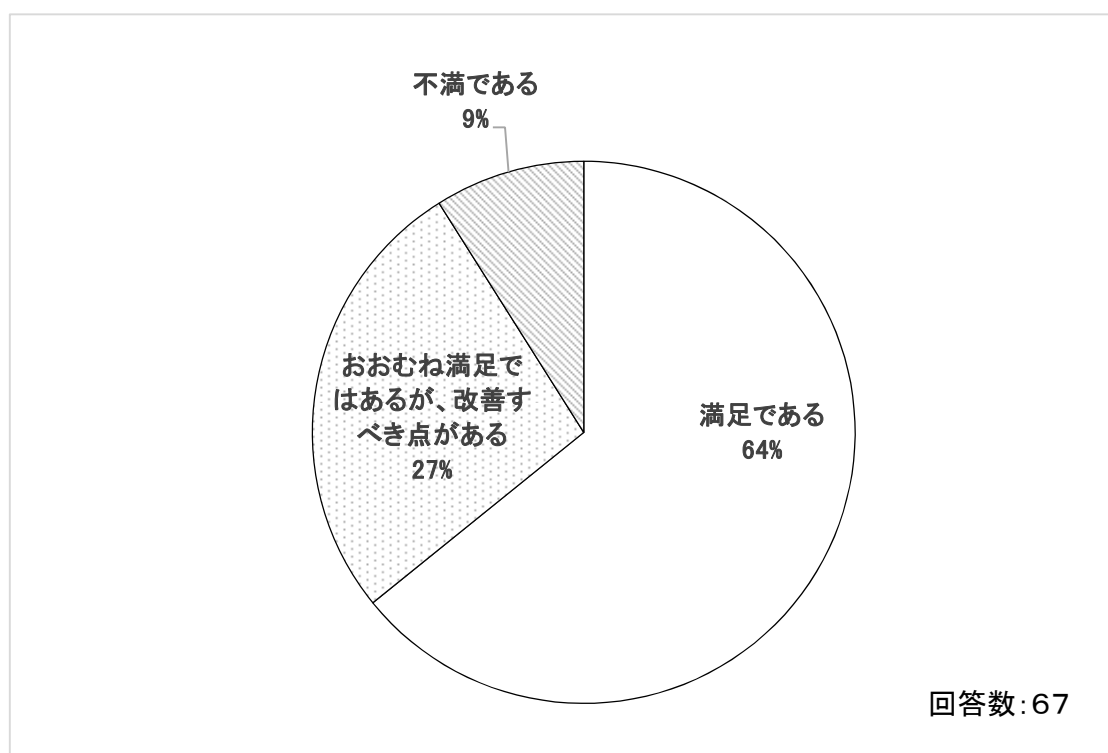
- ・ 利用開始のきっかけとしては、「利用者からの働きかけ」が52%を占めました。

○今回の受託研究で、期待した成果が得られましたか（平成 29 年度終了課題について）。



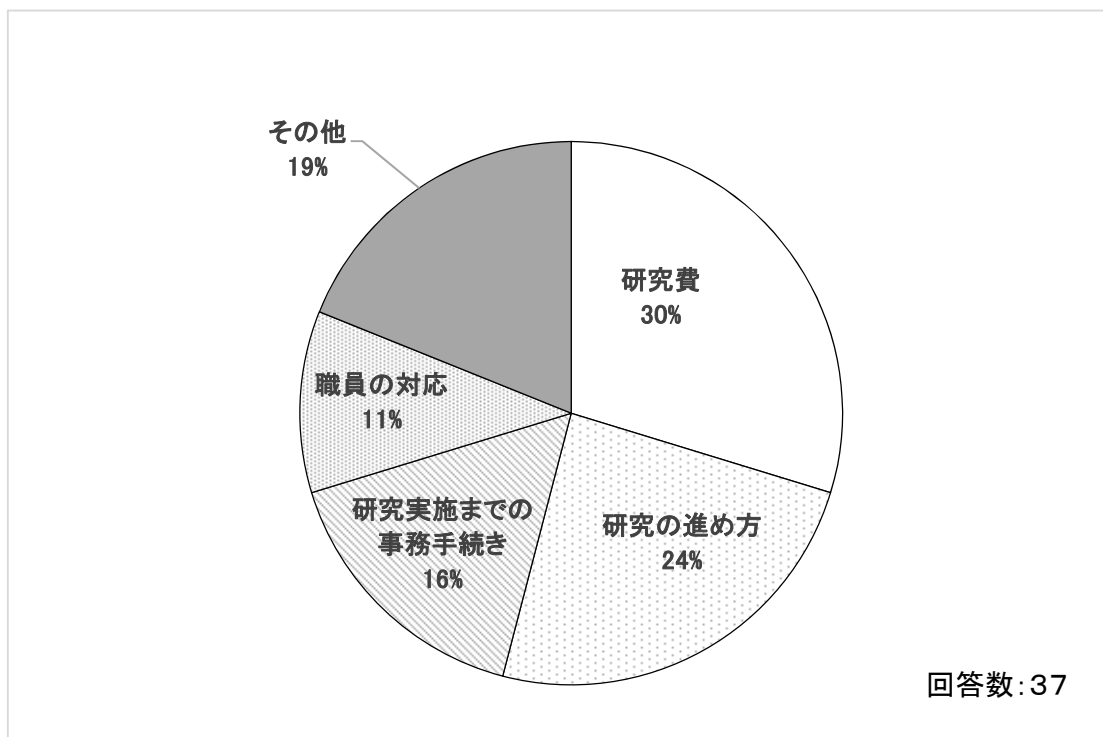
- ・約 70%には成果を評価して頂けましたが、「ある程度得られた」「得られなかった」という回答もあったことから、業務の改善を検討いたします。

○受託研究に対する道総研の対応はいかがでしたか。



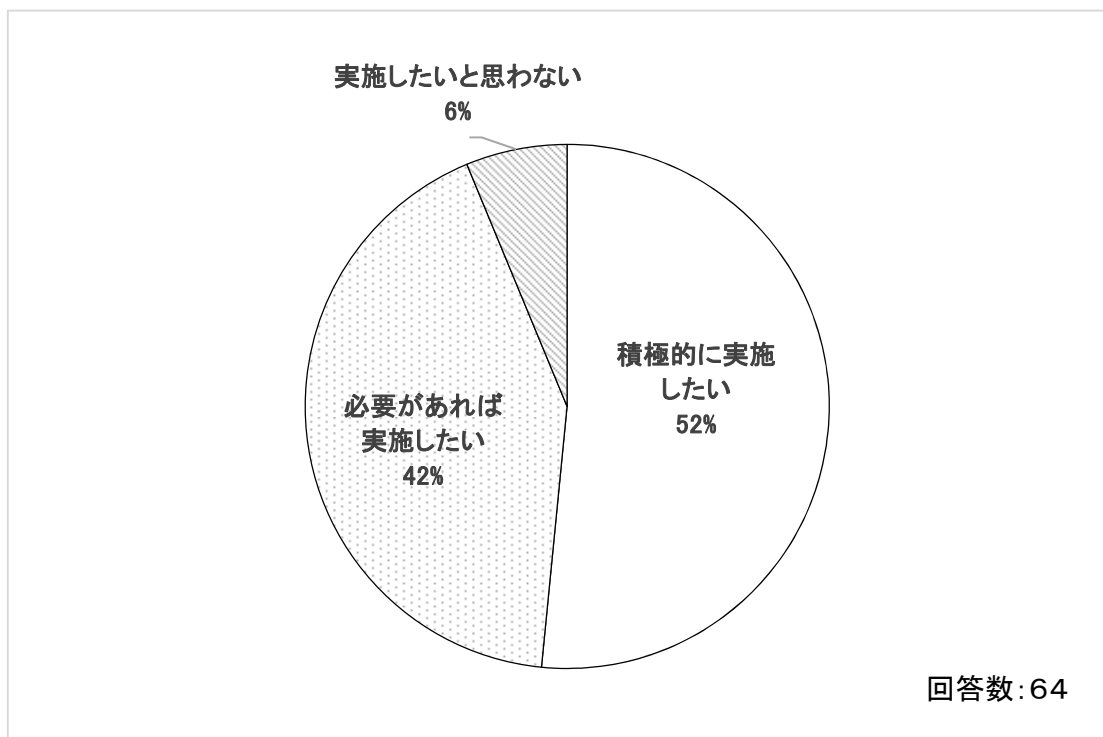
- ・対応については、64%が「満足」と回答していますが、「おおむね満足ではあるが、改善すべき点がある」の回答が27%「不満である」の回答が9%あることから、改善について検討いたします。

○前問で「概ね満足であるが、改善すべき点がある」「不満である」とお答えの方は、その理由を選んでください（複数回答可）



- ・「研究の進め方」「研究費」「事務手続き」などを、改善すべき点としてご指摘頂きました。

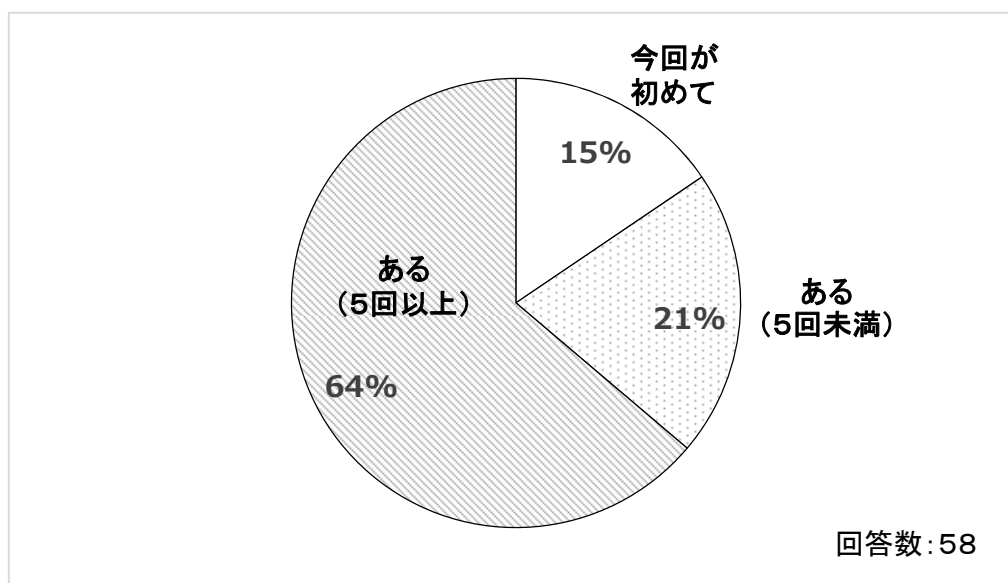
○今後も道総研の研究機関と受託研究を実施したいと思いますか。



- ・52%の利用者には、「今後も積極的に実施したい」と回答して頂きましたが、一方で「実施したいと思わない」との回答が6%あり、問題点の改善に努めます。

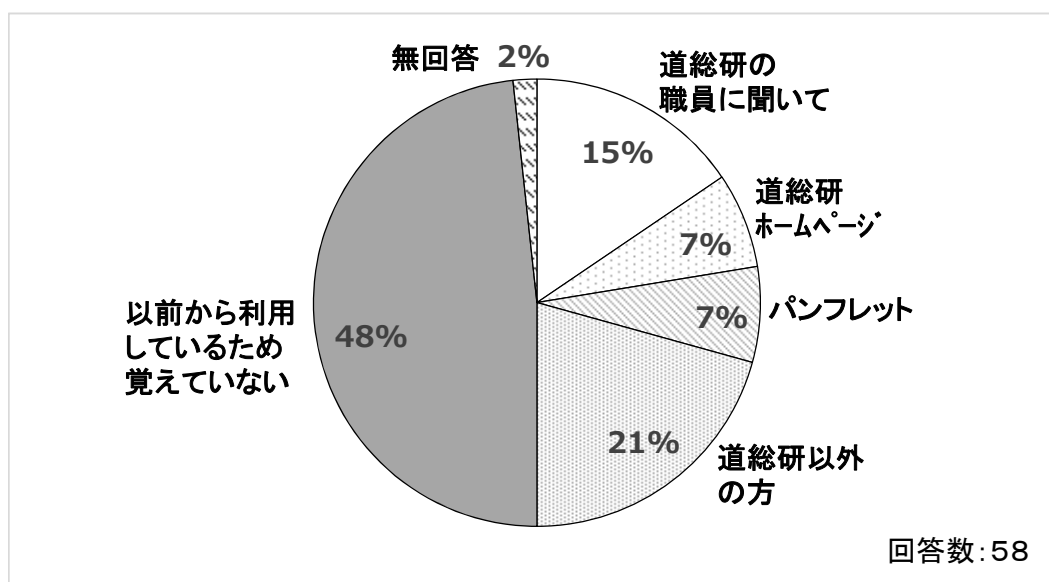
◆利用者意見把握調査【技術指導】

○これまで、道総研（各試験場を含む）から技術的な問題の解決に向け、支援（技術指導）を受けたことがありますか。



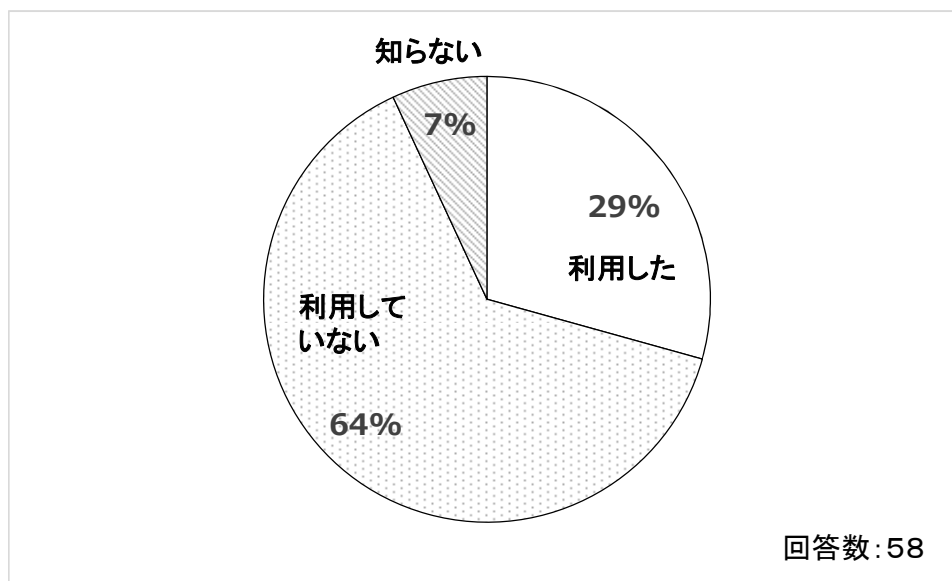
- ・「今回が初めて」との回答は、15%でした。
- ・「ある」との回答は、85%で、そのうち「5回未満」は21%、「5回以上」は64%でした。

○初めて道総研（各試験場を含む）を利用した際のきっかけは何でしたか。



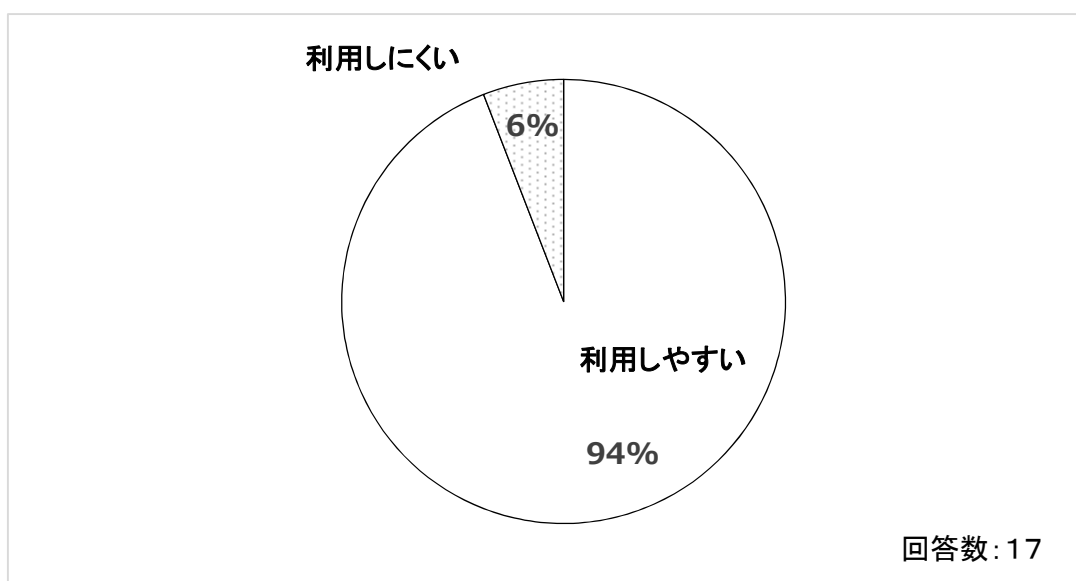
- ・「以前から利用しているため、覚えていない」との回答が48%で最も多く、次いで「道総研以外の方に聞いて」が21%、「道総研の職員に聞いて」が15%、「道総研のホームページ（各試験研究機関のページを含む）を見て」「成果発表会、セミナー、イベント等で配布されたパンフレットを見て」がそれぞれ7%でした。

○相談窓口を調べるなどの目的で道総研のホームページをご利用になりましたか。



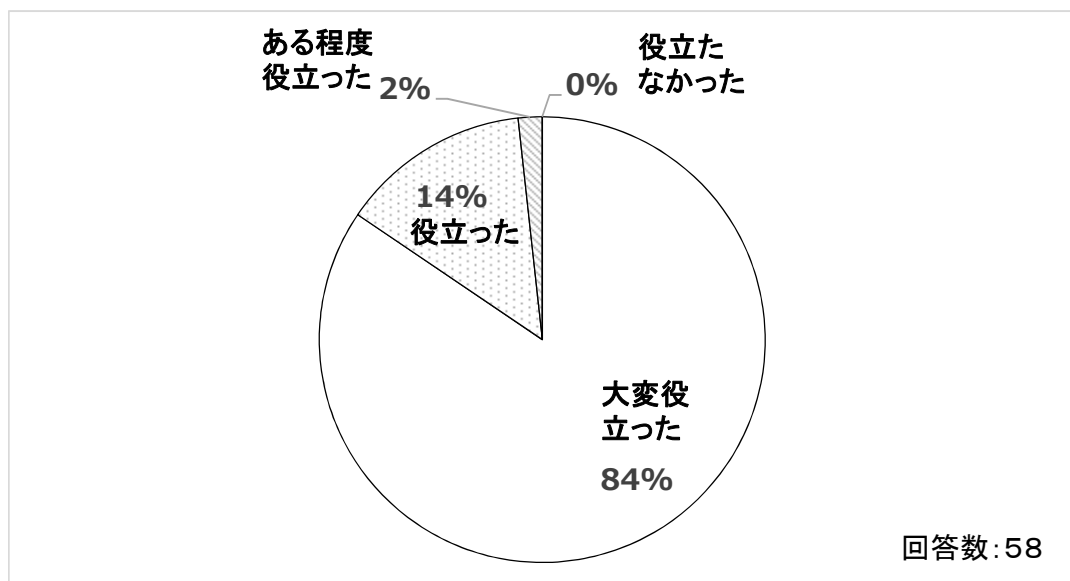
- ・「利用した」との回答は、29%で、「利用していない」は 64%、「相談窓口のページがあることをそもそも知らない」は 7%でした。

○「利用した」とお答えの方にお伺いします。ホームページの利用しやすさ（わかりやすさ、相談窓口ページへの行きやすさ等）はいかがでしたか。



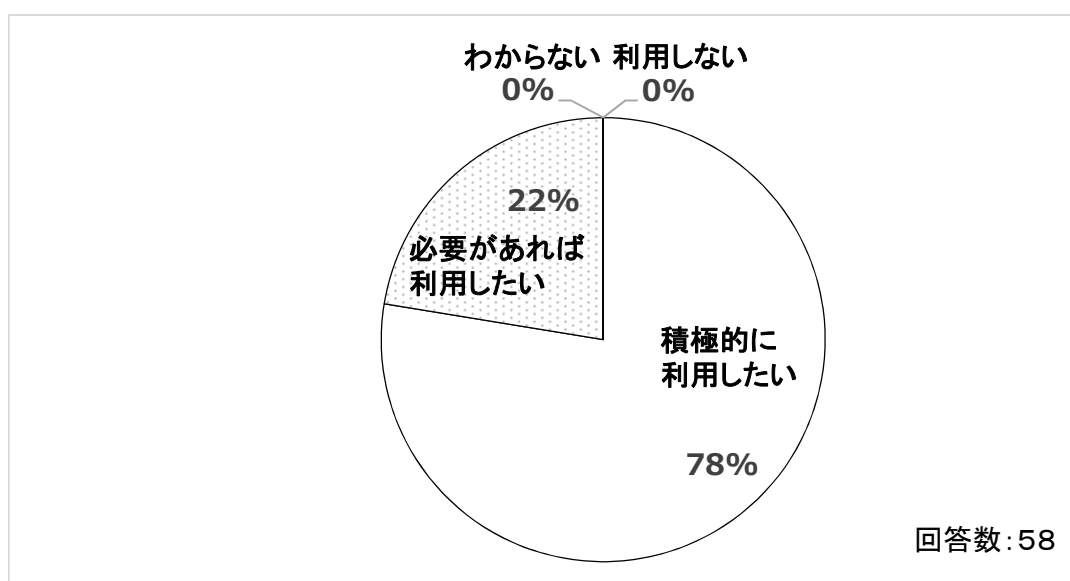
- ・「利用した」と回答した方に対し、ホームページの利用しやすさ（わかりやすさ、相談窓口ページへの行きやすさ等）を伺ったところ、94%の方から「利用しやすい」との回答が得られました。
- ・一方、「利用しにくい」との回答の具体的な意見として、「各部署がどのような業務をしているのかわからないため、どのリンクに飛べば良いのかすぐに判断できないところが、少し使いにくく感じた。」との意見が寄せられました。

○道総研の技術指導はお役に立ちましたか。



- ・「大変役立った」が84%、「役立った」が14%、「ある程度役立った」が2%であり、一方、「役立たなかった」との回答はありませんでした。

○今後も道総研の技術指導を利用したいと思いますか。



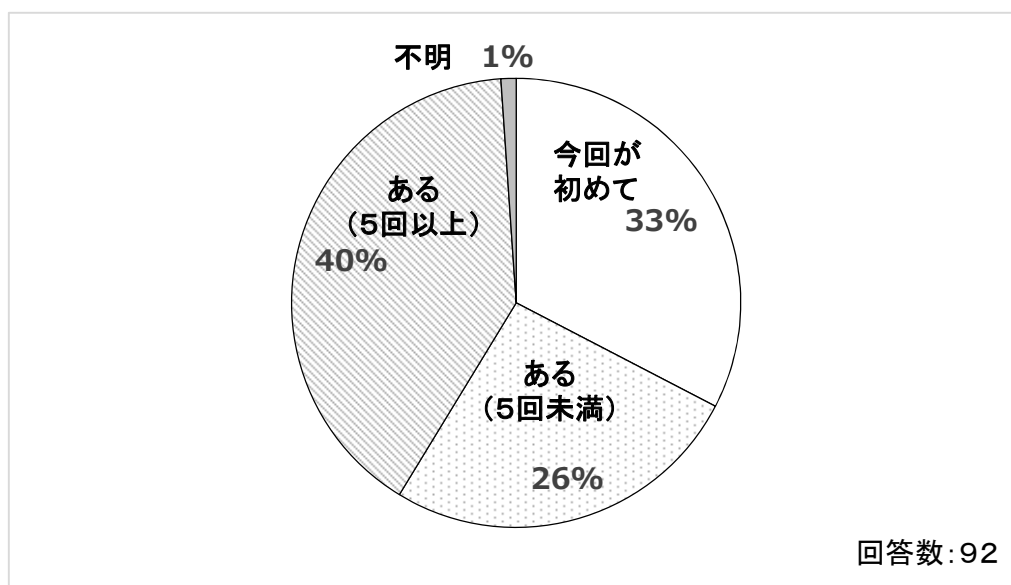
- ・今後の利用について、「積極的に利用したい」は78%、「必要があれば利用したい」は22%でした。一方、「利用しない」及び「わからない」との回答はありませんでした。

○その他、「技術指導」全般に対するご意見・ご要望・改善点等があれば記載してください。

- ・その他ご意見等として、「依頼する際にかかる費用等の情報が知りたい」等が寄せられました。

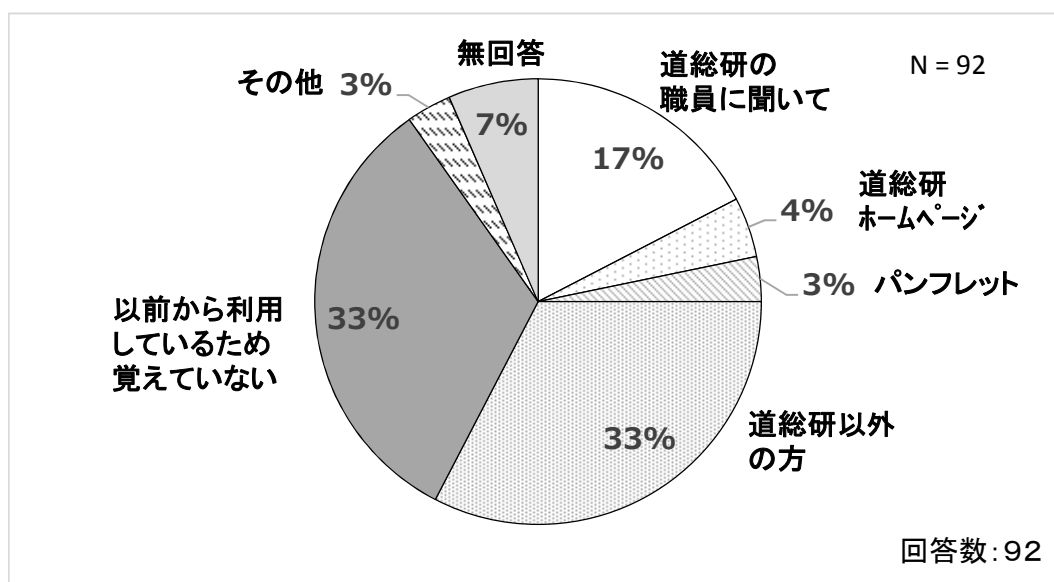
◆利用者意見把握調査【講師等派遣・依頼執筆】

○これまで、道総研（各試験場を含む）に講師等派遣や原稿執筆を依頼したことがありますか。



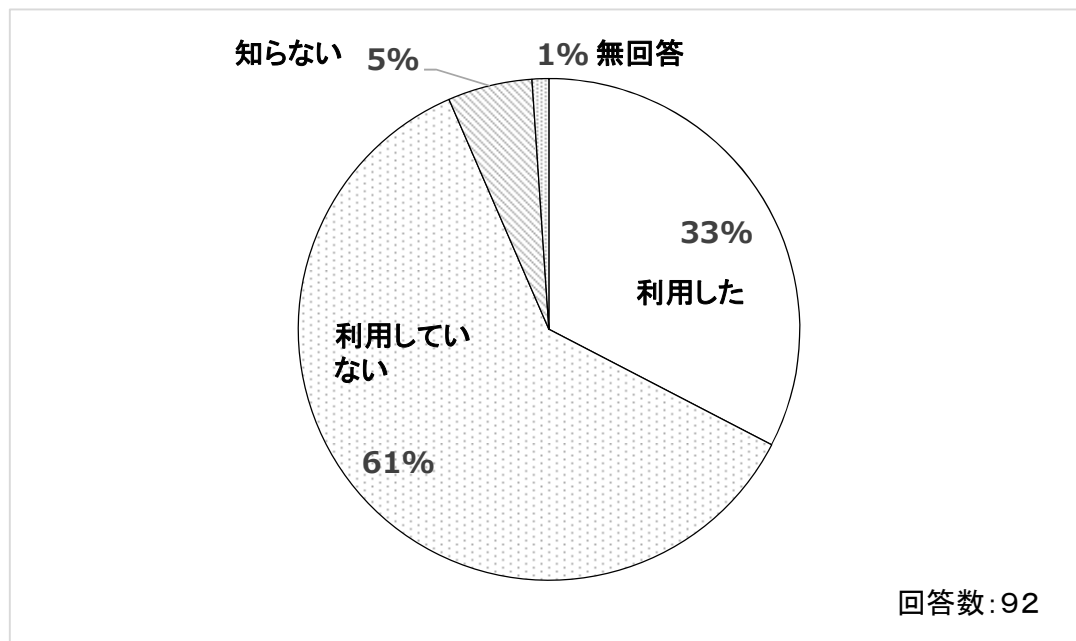
- ・「今回が初めて」との回答は、33%でした。
- ・「ある」との回答は、66%で、そのうち「5回未満」は26%、「5回以上」は40%でした。

○初めて道総研（各試験場を含む）を利用した際のきっかけは何でしたか。



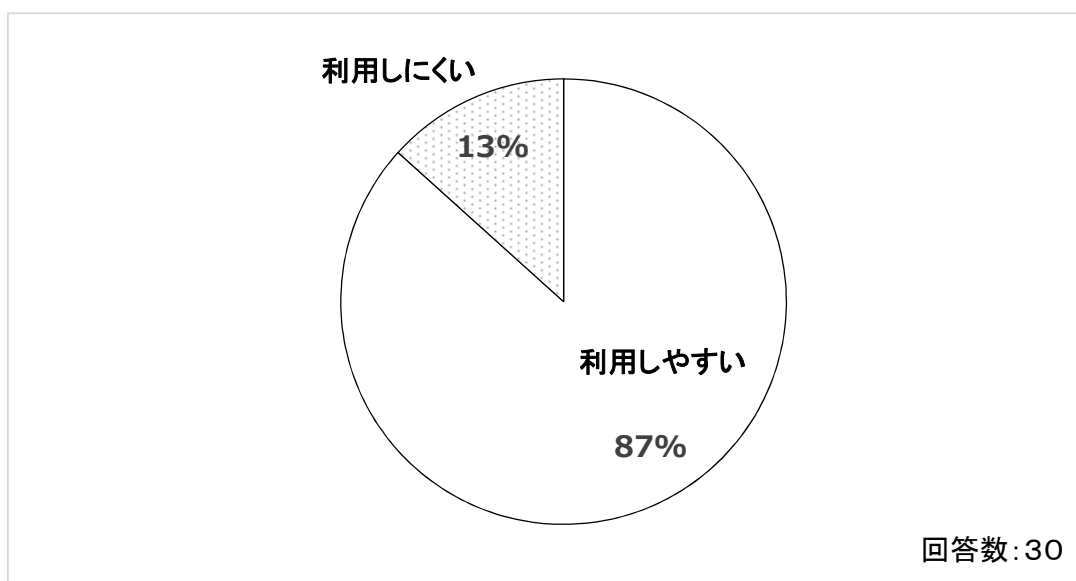
- ・「道総研以外の方に聞いて」「以前から利用しているため、覚えていない」との回答がそれぞれ33%で、次いで「道総研の職員に聞いて」が17%、「道総研のホームページ（各試験研究機関のページを含む）を見て」が4%、「成果発表会、セミナー、イベント等で配布されたパンフレットを見て」が3%でした。
- ・「その他」として、「報道発表資料を見て」「地域の基幹産業をより詳しく教えてほしいと思ったことをきっかけとして」等がありました。

○相談窓口を調べるなどの目的で道総研のホームページをご利用になりましたか。



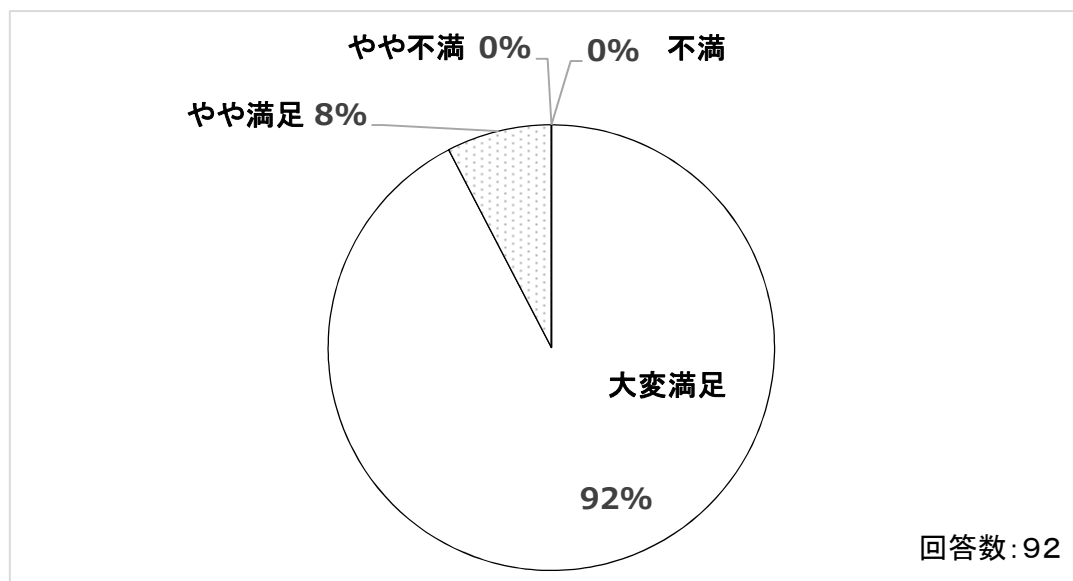
- ・「利用した」との回答は 33%で、「利用していない」は 61%、「相談窓口のページがあることをそもそも知らない」は 5%でした。

○「利用した」とお答えの方にお伺いします。ホームページの利用しやすさ（わかりやすさ、相談窓口ページへの行きやすさ等）はいかがでしたか。



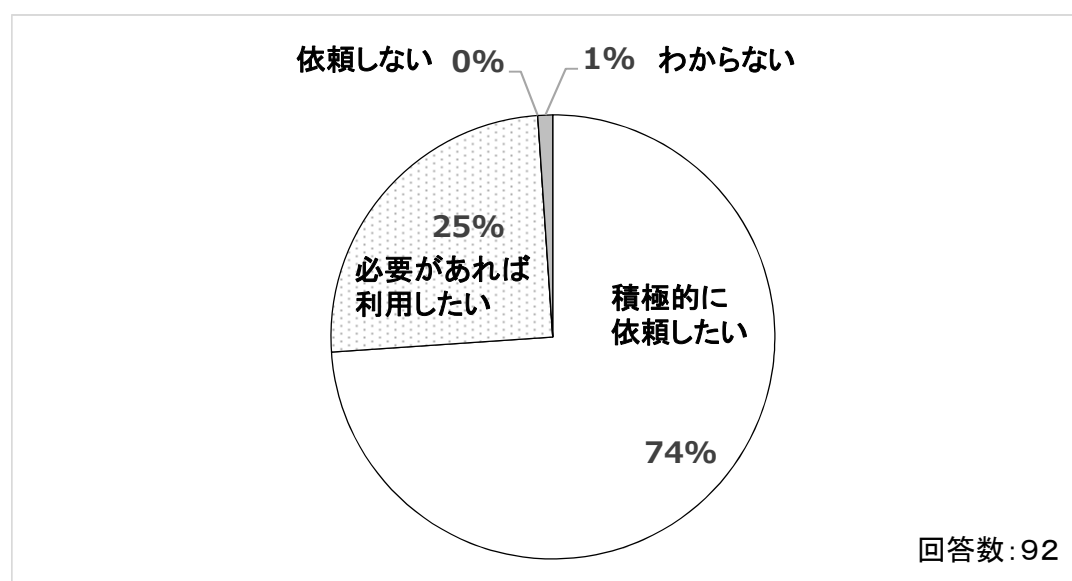
- ・「利用した」と回答した方に対し、ホームページの利用しやすさ（わかりやすさ、相談窓口ページへの行きやすさ等）を伺ったところ、87%の方から「利用しやすい」との回答が得られました。
- ・一方、「利用しにくい」との回答の具体的な意見として、「手数料について、申込時に分かるようHP等に記載するなど周知をお願いしたい」「申請書類のダウンロード先がを見つけにくかったため、電話をしながら誘導していただいた」などの意見が寄せられました。

○講演や原稿の内容などは満足のいくものでしたか。



- ・「大変満足」が92%、「やや満足」が8%であり、一方、「やや不満」「不満」との回答はありませんでした。

○今後も道総研に講師等派遣・原稿執筆を依頼したいと思いますか。



- ・今後の依頼について、「積極的に依頼したい」は74%、「必要があれば依頼したい」は25%でした。一方、「わからない」は1%で「依頼しない」との回答はありませんでした。

○その他、「講師等派遣・依頼執筆」全般に対するご意見・ご要望・改善点等があれば記載してください。

- ・その他ご意見等として、「このような制度があることを知らなかったので、もっと周知してほしい」「道総研が現在どのような研究・開発に取り組んでいるかもっとPRした方がよい」等が寄せられました。

「道総研」道民アンケート

いつも、道総研の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。
より一層皆様のお役に立てる研究機関となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。
各問について、該当する項目の番号を○で囲んでください。選択肢のない項目は、具体的に記述してください。

【問1】「道総研」は、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う22の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」です。
「道総研」をご存知ですか。（1つのみ）

1. 「道総研」を知っていた
2. 「道総研」は知っていたが、「総合研究機関」であることは知らなかった
3. 「道総研」を知らなかった

【問2】「道総研」の次の取組のうち、ご存知のものはありますか。（複数回答可）

1. 「ゆめぴりか」「ななつぼし」など、道産米のほとんどの品種は、農業試験場が開発したこと
2. サケやスケトウダラなどの「豊漁・不漁」の予測や分析は、水産試験場がモニタリング調査の結果等をもとに行っていること
3. 木を植え、育て、伐って、使い、また植えるという森林資源の循環利用と効率的な活用方法を、林業試験場と林産試験場が研究していること
4. 北海道の企業がチャレンジする商品の開発や改良に、工業試験場と食品加工研究センターが技術支援していること
5. 環境科学研究センターの研究による生息数の推定を用いて、北海道のヒグマやエゾシカの保護管理施策が行われていること
6. 洞爺湖温泉・湯の川温泉などの道内主要温泉地のほか、全道域にわたって地熱・温泉の開発や利活用に関する調査研究を、地質研究所が行っていること
7. 北国のくらしに適した快適で省エネな住まいのための技術開発や暮らしの提案を北方建築総合研究所が行っていること
8. 知っている取組がない

【問3】道総研のイベントに参加するのは、何回目ですか。

1. 初めて 2. 複数回 (回程度) → 過去に参加したイベントはどれですか。(複数回答可)

- ①一般向け講座 ②技術等の講習会 ③施設の ④研究成果 ⑤子どものための科学の祭典 ⑥その他【具体的に】
・セミナー ・企業向けセミナー 一般公開 発表会 サイエンスパーク ()

【問4】どのようなイベントに参加してみたいですか。（複数回答可）理由もお聞かせください。

- ①一般向け講座
・セミナー
- ②技術等の講習会
・企業向けセミナー
- ③施設の
一般公開
- ④研究成果
発表会
- ⑤子どものための科学の祭典
サイエンスパーク
- ⑥その他【具体的に】
()

《理由》（例：〇〇が体験できるから、〇〇について勉強したいから 等）

【問5】「道総研」の業務に対するご意見・ご要望などがありましたらお聞かせください。

- ◆年齢 10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代～
◆性別 男・女 ◆お住まいの市町村
◆職業 会社員・団体職員・自営業・公務員・教職員・アルバイト・学生・専業主婦・無職・その他（ ）
◆道総研の最新情報を配信するメールマガジンの購読を希望される場合は、**メールアドレス**を記入願います
（ ）@（ ） ★携帯電話のアドレスでは登録できません。
※WEB サイトからも登録できます：「北海道のメールマガジン」で検索→「新規登録」→「道総研メルマガ」を選択

ご協力ありがとうございました。アンケート結果は、道総研の業務の運営以外の目的には使用しません。



「道総研」道民アンケート

いつも、道総研の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。
より一層皆様のお役に立てる研究機関となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

各問について、該当する項目の番号を○で囲んでください。
選択肢のない項目は、具体的に記述してください。

【問1】「道総研」は、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の
各分野に関する研究や技術支援等を行う22の道立試験場等を統合して発足した
「総合研究機関」です。「道総研」をご存知ですか。（1つのみ）

1. 「道総研」を知っていた
2. 「道総研」は知っていたが、「総合研究機関」であることは知らなかった
3. 「道総研」を知らなかった

【問2】「道総研」の次の取組のうち、ご存知のものはありますか。（複数回答可）

1. 農林水産業・工業・食品産業・環境・地質・建築といった、幅広い分野にわたる研究を行っていること
2. 技術的な質問に無料でお答えする技術相談や、技術的な指導、成分や性能等の試験・分析、設備の利用など、企業等に対する様々な支援を行っていること
3. 企業等のニーズに応じて、「共同研究」や「研究の委託」を受け付けていること
4. 様々な分野の質問・相談に対応した「総合相談窓口【無料】」を法人本部に設置していること
5. 知っている取組がない

技術支援や共同研究等のお問合せも、
「総合相談窓口」へお寄せください！

【問3】道総研では、企業等に様々な支援を行っていますが、新たな取組も含め、今後、道総研にどのような支援を期待しますか。

【問4】「道総研」に対するご意見・ご要望などがありましたらお聞かせください。

◆自治体・団体・企業等の名称：

◆記入者の所属・職・氏名：

※ご意見・ご要望に関して、道総研からの連絡を希望される場合は、連絡先をご記入ください。

（電話番号またはメールアドレス）

ご協力ありがとうございました。アンケート結果は、道総研の業務の運営以外の目的には使用しません。



道総研・利用者アンケート（共同研究）

【お願い】このアンケートは、平成 29 年度に北海道立総合研究機構（道総研）との共同研究を実施した大学、企業、団体等の皆様から御意見をうかがい、今後の業務改善の参考にさせていただくことを目的とするものです。なお、アンケート結果については、本目的以外には使用せず、個別の回答がわかる形での公表はいたしません。また、アンケートの提出の有無、回答内容によって、回答者および団体が不利益を被ることはありません。何卒、ご協力をお願いします。

該当する番号に○をつけてください。記入箇所欄には、自由記載をお願いします。

課題名：研究本部にて記入（H30 も継続中の課題は、「継続」と記載）

実施機関：相手方名を研究本部にて記入

問 1 共同研究を行ったのは初めてですか。

1. はい
2. いいえ

問 2 今回の共同研究を開始したきっかけは何でしたか。

1. 道総研職員からの働きかけ
2. 貴機関からの働きかけ
3. 展示会・学会・道総研主催のイベント等
4. 道総研ホームページ（各試験研究機関のページを含む）を閲覧
5. 他機関からの紹介（機関名：）
6. その他（）

問 3 今回の共同研究で期待した成果が得られましたか。（現在継続中の方は問 4 へ）

1. 期待以上に得られた
2. 期待どおり得られた
3. ある程度得られた
4. 得られなかった

その理由を教えてください。

（理由をお書きください）

問 4 共同研究に関する道総研の対応はいかがでしたか。

1. 満足である
2. おおむね満足であるが、改善すべき点がある
3. 不満である

【裏面に続きます】

問5 問4で「おおむね満足であるが、改善すべき点がある」「不満である」とお答えの方は、その理由を選んでください（複数回答 可）。

1. 研究実施までの事務手続き
2. 職員の対応
3. 研究費
4. 研究の進め方
5. その他

(具体的な内容をお書きください)

問6 今後も、道総研の研究機関と共同研究を実施したいと思いませんか。

1. 積極的に実施したい
2. 必要があれば実施したい
3. 実施したいと思わない

上記の質問で「実施したいと思わない」とお答えの方は、その理由や内容を教えてください。

(理由をお書きください)

問7 共同研究に対するご意見があれば記入してください。

御協力、ありがとうございました。



道総研・利用者アンケート（受託研究）

【お願い】このアンケートは、平成 29 年度に北海道立総合研究機構（道総研）との共同研究を実施した大学、企業、団体等の皆様から御意見をうかがい、今後の業務改善の参考にさせていただくことを目的とするものです。なお、アンケート結果については、本目的以外には使用せず、個別の回答がわかる形での公表はいたしません。また、アンケートの提出の有無、回答内容によって、回答者および団体が不利益を被ることはありません。何卒、ご協力をお願いします。

該当する番号に○をつけてください。記入箇所欄には、自由記載をお願いします。

課題名：研究本部にて記入（H30 も継続中の課題は、「継続」と記載）

実施機関：相手方名を研究本部にて記入

問 1 受託研究を行ったのは初めてですか。

1. はい
2. いいえ

問 2 受託研究を開始したきっかけは何でしたか。

1. 道総研研究員からの働きかけ
2. 貴機関からの働きかけ
3. 展示会・学会・道総研主催のイベント等
4. 道総研ホームページ（各試験研究機関のページを含む）を閲覧
5. 他機関からの紹介（機関名：）
6. その他（）

問 3 受託研究で期待した成果が得られましたか。（現在継続中の方は問 4 へ）

1. 期待以上に得られた
2. 期待どおり得られた
3. ある程度得られた
4. 得られなかった

その理由を教えてください。

（理由をお書きください）

問 4 受託研究に関する道総研の対応はいかがでしたか。

1. 満足である
2. おおむね満足であるが、改善すべき点がある
3. 不満である

【裏面に続きます】

問5 問4で「不満である」「おおむね満足であるが改善すべき点がある」とお答えの方は、その理由を選んでください（複数回答 可）。

1. 研究実施までの事務手続き
2. 職員の対応
3. 研究費
4. 研究の進め方
5. その他

（具体的な内容をお書きください）

問6 今後、道総研の研究機関に受託研究を依頼したいと思いますか。

1. 積極的に依頼したい
2. 必要があれば依頼したい
3. 依頼したいと思わない

上記の質問で「依頼したいと思わない」とお答えの方は、その理由や内容を教えてください。

（理由をお書きください）

問7 受託研究に対するご意見があれば記入してください。

御協力、ありがとうございました。

「技術指導」に関する利用者アンケート

このアンケートは、北海道立総合研究機構（道総研）から技術的な問題の解決向け、支援（技術指導）を受けた皆様からご意見をうかがい、今後の業務改善の参考にさせていただくため実施するものです。皆様のご協力をお願いいたします。なお、アンケート結果については、本目的以外には使用いたしません。

平成 年 月 日に 試験場において対応させていただきました技術指導につきましてご回答をお願いいたします。

該当する番号の前に○を記入してください。記入箇所欄には、自由記載をお願いいたします。

問1 これまで、道総研（各試験場を含む）から技術的な問題の解決に向け、支援（技術指導）を受けたことがありますか。

1. 今回が初めて	2. ある（5回未満）	3. ある（5回以上）
-----------	-------------	-------------

問2 初めて道総研（各試験場を含む）を利用した際のきっかけは何でしたか（ひとつのみ選択）。

1. 道総研の職員に聞いて
2. 道総研のホームページ（各試験研究機関のページを含む）を見て
3. 成果発表会、セミナー、イベント等で配布されたパンフレットを見て
4. 道総研以外の方に聞いて
5. 以前から利用しているため、覚えていない
6. その他（ ）

問3 相談窓口を調べるなどの目的で道総研のホームページをご利用になりましたか（ひとつのみ選択）。

1. 利用した（問4へ）	2. 利用していない（問5へ）
3. 相談窓口のページがあることをそもそも知らない（問5へ）	

問4 問3で「1. 利用した」とお答えの方にお伺いします。ホームページの利用しやすさ（わかりやすさ、相談窓口ページへの行きやすさ等）はいかがでしたか。

1. 利用しやすい	2. 利用しにくい
-----------	-----------

（2. 利用しにくい の場合、どの機関（道総研トップ、〇〇研究本部、〇〇試験場・〇〇研究所・〇〇センター等）のホームページがどのように利用しにくかったですか。）

【裏面に続きます】

問5 道総研の技術指導はお役に立ちましたか。

	1. 大変役に立った		2. 役に立った
	3. ある程度役に立った		4. 役に立たなかった

(4. 役に立たなかった の場合、具体的な理由をお聞かせ願います)

問6 今後も道総研の技術指導を利用したいと思いますか。

	1. 積極的に利用したい		2. 必要があれば利用したい
	3. 利用しない		4. わからない

問7 その他、「技術指導」全般に対するご意見・ご要望・改善点等があれば記載してください。

御協力、ありがとうございました。

「講師等派遣・依頼執筆」に関する利用者アンケート

このアンケートは、北海道立総合研究機構（道総研）にセミナー等での講演、委員やアドバイザーとしての助言、刊行物等の原稿執筆を依頼されました皆様からご意見をうかがい、今後の業務改善の参考にさせていただくため実施するものです。皆様のご協力をお願いいたします。なお、アンケート結果については、本目的以外には使用いたしません。

平成 年 月 日に 試験場において対応させていただきました講師等派遣・依頼執筆につきましてご回答をお願いいたします。

該当する番号の前に○を記入してください。記入箇所欄には、自由記載をお願いいたします。

問1 これまで、道総研（各試験場を含む）に講師等派遣や原稿執筆を依頼したことがありますか。

1. 今回が初めて	2. ある（5回未満）	3. ある（5回以上）
-----------	-------------	-------------

問2 初めて道総研（各試験場を含む）を利用した際のきっかけは何でしたか（ひとつのみ選択）。

1. 道総研の職員に聞いて
2. 道総研のホームページ（各試験研究機関のページを含む）を見て
3. 成果発表会、セミナー、イベント等で配布されたパンフレットを見て
4. 道総研以外の方に聞いて
5. 以前から利用しているため、覚えていない
6. その他（ ）

問3 相談窓口を調べるなどの目的で道総研のホームページをご利用になりましたか（ひとつのみ選択）。

1. 利用した（問4へ）	2. 利用していない（問5へ）
3. 相談窓口のページがあることをそもそも知らない（問5へ）	

問4 問3で「1. 利用した」とお答えの方にお伺いします。ホームページの利用しやすさ（わかりやすさ、相談窓口ページへの行きやすさ等）はいかがでしたか。

1. 利用しやすい	2. 利用しにくい
-----------	-----------

（2. 利用しにくい の場合、どの機関（道総研トップ、〇〇研究本部、〇〇試験場・〇〇研究所・〇〇センター等）のホームページがどのように利用しにくかったですか。）

【裏面に続きます】

問5 講演や原稿の内容などは満足の数個ものでしたか。

	1. 大変満足		2. やや満足
	3. やや不満		4. 不満

(3. やや不満、4. 不満 の場合、具体的な理由をお聞かせ願います)

問6 今後も道総研に講師等派遣・原稿執筆を依頼したいと思いますか。

	1. 積極的に依頼したい		2. 必要があれば依頼したい
	3. 依頼しない		4. わからない

問7 その他、「講師等派遣・依頼執筆」全般に対するご意見・ご要望・改善点等があれば記載してください。

--

御協力、ありがとうございました。